

『ザ・リビング・マトリックス』解説シリーズ・第4回 “ボディフィールド理論”と“万物の統合理論”

スピエネットでは、種々のセラピーが効くメカニズムを“フィールド”と“生体マトリックス”の視点からインフォメーション・メディスン（情報医療）として解説した話題のDVD『ザ・リビング・マトリックス』（LM）を学ぶことを目標として、この中の主要な人物やテーマから4回にわたる連続講座を行なうことにいたしました。

ぜひ、この貴重な連続講座の最終回にご参加下さい。

★「ラズロの“アカシック・フィールド”と“万物の理論”」 神尾学（ホリスティック・リーディング研究所代表）

“フィールド”という興味深いものについてアービン・ラズロも「アカシック・フィールド」という概念を提唱しています。そこには「アガステアの葉」で知られるアカシック・レコードも収められているとされ、まさに宇宙の意味とも関連してきます。ラズロが提唱する物理学的な“万物の統合理論”も合わせて解説します。

★「ウィルバーの統合理論からの“万物の理論”」 久保隆司（日本ソマティック心理学協会会長）

統合的な万物の理論といえば、インテグラル（統合）理論を提唱しているケン・ウィルバーを抜きにすることはできません。ウィルバーは、万物の理論とは、物理学やシステム理論などの外面的な領域にのみ還元されるべきものではなく、人間の意識や文化など内面的な領域をも含めた、インテグラルな視点から世界を捉える必要性を強調しています。

★「NESHEALTH 研究所の“ヒューマン・ボディフィールド理論”」 寺岡丈織（NESHEALTH JAPAN）

このDVD『ザ・リビング・マトリックス』を製作したのはイギリスのNES HEALTH 研究所です。その創始者であるピーター・フレーザーは長年の研究により、人間を構成する磁気フィールドの中のエネルギー情報の構造とシステムを解明し、ヒューマン・ボディフィールド(HBF)と名づけました。その概念と実際のシステムを紹介します。

★スピエネット対話<ダイアログ>

神尾学×久保隆司×寺岡丈織



■日時:2015年4月4日(土)13:30~16:45

■場所:連合会館 501号室

■参加費:

会員 2,500円 一般 3,500円

* 会員とは主催、共催、協力団体の会員（ヒーリングタッチ東京はヒーリングタッチ・スチューデントが会員扱い）を指します。

■申し込み手順

1. 必要事項(1 氏名、2 住所、3 電話、4E-mail、5 所属(①会員(団体名)・②一般)を、ho-kanto@tg.rim.or.jpへ(締切3/27(金))。*または、FAXで 03-5572-8219まで。(当日のみ携帯:080-5484-8008)
2. 申し込み受理のお知らせ到着後 1週間以内にお振込み下さい。三菱東京UFJ銀行 西新宿支店(普通)0057567 特定非営利活動法人日本ホリスティック医学協会
3. お振込み後、受付完了となります。お振込後の参加費はご返却できませんので代理受講でご対応をお願い致します。

<主催>NPO 法人日本ホリスティック医学協会関東フォーラム委員会 (生活習慣病予防指導士3単位)

<共催>NPO 法人日本スピリチュアルケアワーカー協会、ヒーリングタッチ東京

<協力>日本アントロポソフィー医学のための医師会、NPO 法人サイモン療法協会、日本トランスパーソナル学会